



# 北九州空港の現状と課題

令和元年9月27日  
北九州空港機能強化・利用促進特別委員会  
港湾空港局 空港企画課



## 北九州空港の概要

### —北九州空港の特長—

- アジアに近い空港
- 24時間利用可能な空港
- 海上空港



### ■ 24時間利用可能×アジアに近い



### ■ 位置図

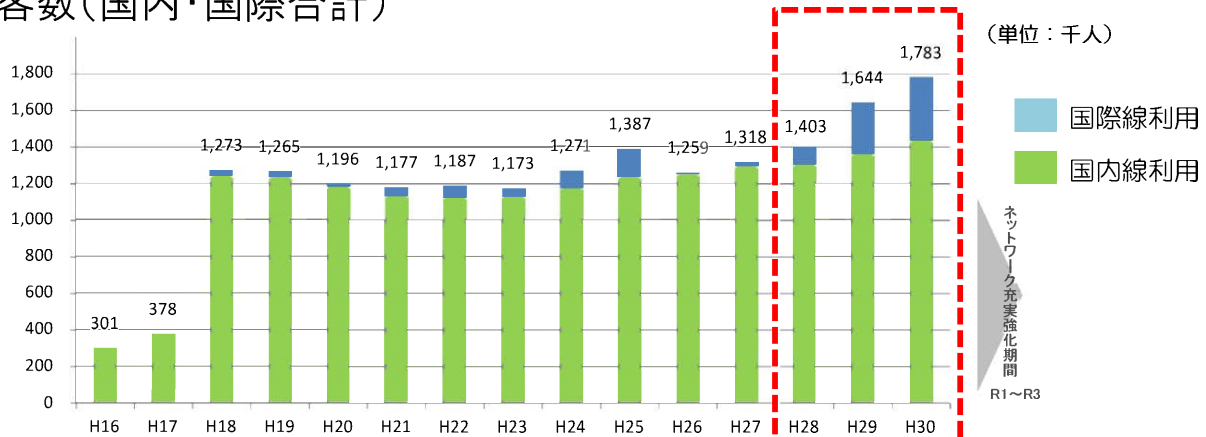


種別	路線	航空会社	便数等
旅客	国内線	東京(羽田)	日本航空 5往復/日
			スターフライヤー 11往復/日
		静岡	フジドリームエアラインズ 1往復/日
		沖縄(那覇)	スターフライヤー 1往復/日
	国際線	釜山(韓国)	ジンエアー 14便 (8月25日~10月26日)
		ソウル(仁川)(韓国)	ジンエアー 4往復/週 (9月17日~)
		襄陽(韓国)	コリアエクスプレスエア 3往復/週
		台北(桃園)(台湾)	スターフライヤー 1往復/日
大連(中国)		中国東方航空 3往復/週 (8月新規就航)	
貨物	成田→北九州→那覇 →上海・香港・バンコク ・シンガポール	ANA Cargo	5便/週

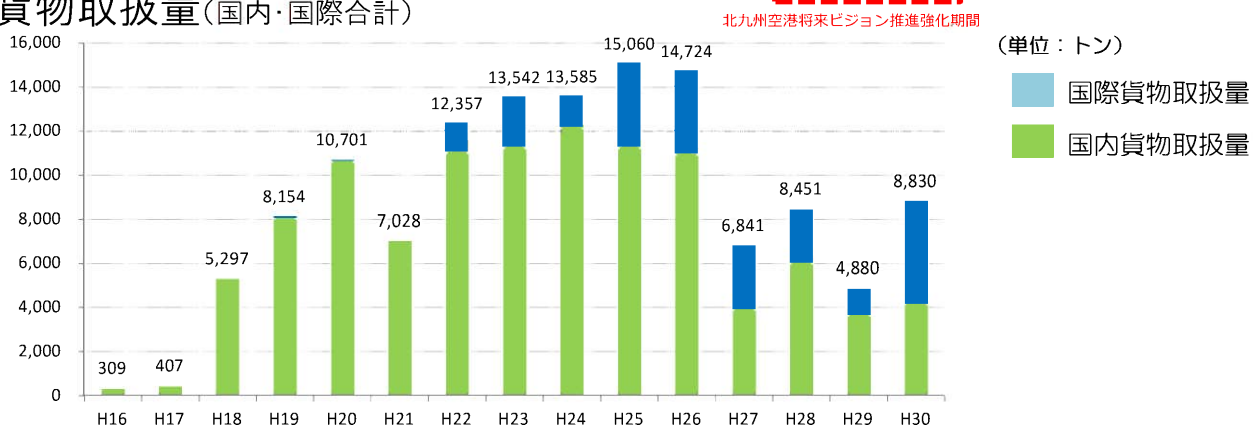


## 北九州空港の利用状況

### 旅客数(国内・国際合計)



### 貨物取扱量(国内・国際合計)





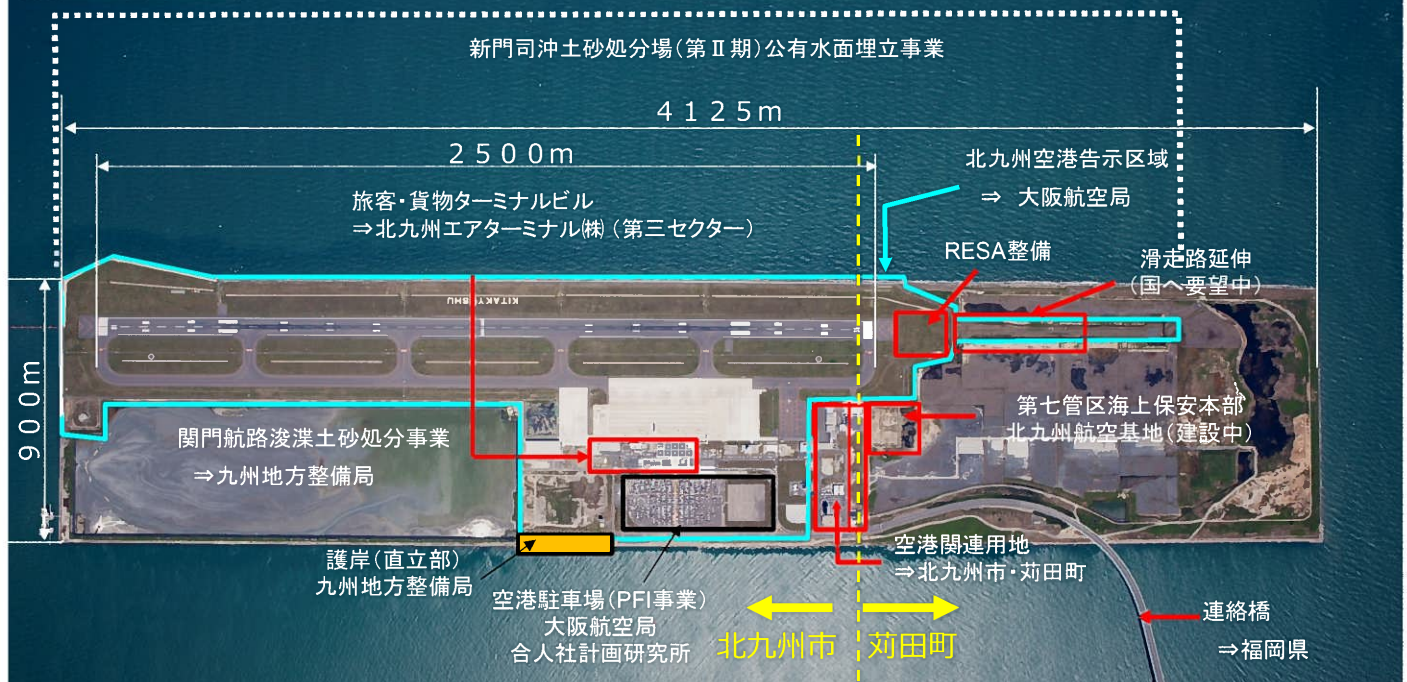
2018 暦年(1月～12月)			
順位	空港名	外国人入国者数	前年比増減率
1	成田空港	8,563,008	12.1%
2	関西空港	7,646,297	6.8%
3	羽田空港	4,082,244	9.0%
4	福岡空港	2,414,946	9.5%
5	那覇空港	1,757,177	7.7%
6	新千歳空港	1,694,589	13.5%
7	中部空港	1,452,262	6.8%
8	鹿児島空港	168,194	33.5%
9	北九州空港	139,071	10.2%
10	高松空港	115,152	-3.2%
11	静岡空港	108,840	0.3%
12	岡山空港	99,130	42.2%
13	仙台空港	96,432	16.9%
14	広島空港	96,091	3.8%
15	佐賀空港	93,782	19.1%
16	函館空港	90,349	-7.9%
17	小松空港	86,969	22.9%
18	熊本空港	85,305	67.0%
19	大分空港	61,036	4.6%
20	宮崎空港	59,049	48.4%

2018 年度(4月～3月)			
順位	空港名	外国人入国者数	前年度比増減率
1	成田空港	8,730,807	11.1%
2	関西空港	7,770,836	3.6%
3	羽田空港	4,140,181	7.5%
4	福岡空港	2,431,184	6.3%
5	那覇空港	1,783,993	6.5%
6	新千歳空港	1,750,258	9.7%
7	中部空港	1,508,885	9.5%
8	鹿児島空港	174,518	17.6%
9	北九州空港	149,326	15.2%
10	高松空港	122,107	3.6%
11	静岡空港	110,039	0.5%
12	佐賀空港	102,236	20.4%
13	仙台空港	98,770	14.2%
14	広島空港	94,506	1.8%
15	岡山空港	93,286	11.1%
16	熊本空港	90,390	28.8%
17	函館空港	90,249	-3.6%
18	小松空港	88,700	24.7%
19	大分空港	65,337	0.3%
20	茨城空港	64,286	50.1%

※出典：法務省出入国管理統計

## 北九州空港島の現況

所在地	北九州市小倉南区空港北町	滑走路	(L)2, 500m×(W)60m×1本
種別	拠点空港(国管理空港)	駐機場	大型:2、中型:3、小型:3、貨物専用:1スポット
設置管理者	国土交通大臣	旅客ターミナル	延床面積:15,430㎡ 搭乗橋:4本
供用開始日	平成18年3月16日	貨物ターミナル	延床面積:2,876㎡
運用時間	24時間	駐車場	普通車:1,780台、大型車:4台 身障者用:20台、自動二輪車:30台
告示区域面積	約160ha(空港島約373ha)		



# 福岡県の空港の将来構想

「福岡県の空港の将来構想」平成26年11月発表  
～福岡空港と北九州空港の役割分担と相互補完～



今後とも増大し多様化する航空需要に幅広く応え、  
ゲートウェイとしての利便性を高めることによって、九州全体の発展に寄与

## MEMO

Blank area for notes.